

## ■授業で一人一台のタブレットを使っています！

令和2年度末に、各小中学校に一人一台のタブレット端末が導入されました。  
今月号では、大崎小学校・大崎中学校でタブレットを使用している授業風景を紹介します。

小学校6年生の算数科の授業風景です。タブレットを使って問題を解き、答えを書き込んでいきます。

担任の先生は「小テストや考えの共有（発表）、補充問題等で活用しています。また、教師と児童間でのやり取りを通し、個に応じた指導にも活用しています」と話してくださいました。

### 【児童の感想】

- ・昨年と比べると授業に取組みやすい。
- ・道徳や総合の時、自分の考えを書くのが楽しみ！



小学校6年生算数の授業風景

中学校2年生の理科の授業です。ひとつのタブレットを囲んで、グループで話し合いをしているところです。それぞれが意見を出し合い、タブレットに入力していきます。

### 【生徒の感想】

- ・分からないことがすぐに調べられて良い。
- ・写真の編集が自由に出来るのが便利。
- ・タブレットだと黒板の文字より近くて見やすい。



中学校2年生理科の授業風景

# まぶい窓おしえの庭 「感謝する心」をもつこと

No.64 湧水町立幸田小学校 校長 緒方 美保  
(前大丸小学校 教頭)

「こどもの日」って何だっけ？ ちょっと調べてみました。

祝日法第二条に「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母親に感謝する。」と書かれていました。子どもの幸福を願うことは勿論なのですが、母親に感謝する日でもあるのです。

新型コロナウイルスの拡大が収まらず、外出の自粛が叫ばれるこのご時世、大手を振って外出できないストレスも溜まっているかもしれませんね。しかし、見方を変えると家族の時間をたっぷりとれるチャンスなのです。この機会に、ぜひ一緒に絵本を読んだり、お料理をしたり、遊んだりしてください。そうすれば、子どもはより一層お母さん(もちろんお父さんも!)の偉大さを知り、感謝の気持ちが生まれると思います。その関わりの中で子どもをたくさん褒めてください。親(大人)はできて当たり前前のことでも、子どもには難しいこともたくさんあります。子どもができるようになったこと、頑張ったことはめいっぱい褒めてください。そうすると、子どもは認められたことが自信になり、自己肯定感が上がります。しかし、嘘をついたり、人を傷つけたりする言葉を発したときは、毅然とした態度で厳しく叱ってください。

アメリカインディアンの教えの中に「ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります。」という一節があります。お子さんをたくさん褒め、「感謝する心」をもつ子どもに育てていただければみんなが幸せな時間を過ごせるようになると私は信じています。

「ありがとう」は私の好きな言葉です。

それにしても、私の子どもの頃はよく叱られたなあ。

